



2021年12月15日

各 位

会 社 名 トレイダーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 金丸 貴行
(JASDAQ・コード 8704)
問合せ先 取締役 新妻 正幸
(TEL 03-4330-4700 (代表))

当社グループの将来への飛躍に向けたグループビジョン
『Traders Group Vision for 2024』の公表に関するお知らせ

当社グループは、2022年4月に予定されている東京証券取引所における市場区分の変更に向けて、実効的なコーポレート・ガバナンスのより一層の充実・強化を図るため、ステークホルダーとの適切な協働、投資家に対する有用性の高い情報提供、取締役会の機能発揮の強化、サステナビリティを巡る課題への取組みなど、具体的な対応を進めております。

このような取り組みの一環として、今後、当社グループが、株主および投資家並びにすべてのステークホルダーに対して、有用性の高い情報発信をより主体的に行っていくことが重要であると考えております。

上記を踏まえ、本日、当社グループの事業戦略における中期的な経営目標を簡潔にまとめた別添資料『Traders Group Vision for 2024』として、公表することといたしましたので、ご覧くださいますようお願い申し上げます。

以上



TRADERS HOLDINGS CO., LTD.

Traders Group Vision for 2024

トレーダースホールディングス株式会社



Create the New Values

新たな価値を創造し続ける

- 1 新たなサービスにより生まれる価値
- 2 投資機会をもっと身近なものとし、投資によって得られる価値
- 3 株主・取引先など、関係する皆様と共に成長し得られる価値

1999年の創業来、個人投資家向けに最先端の金融デリバティブ取引サービスを提供するリーディング・カンパニーとなることを目指して成長を遂げて来た実績と、高いノウハウによる安定性と豊富な実績を誇るシステム開発能力で、多くの方にご支持いただけるサービスを構築してまいりました。

スピード感あるサービス提供及びシステムの開発体制を原動力とし、新たな金融サービスの創出、協業先との連携をさらに強固に推し進め、更なる価値を創造してまいります。

Sustainability Policy

트레이ダーズグループの考えるサステナビリティ

わたしたちトレーダーズグループは、「金融サービスを通じて、社会・経済の発展に貢献する」との経営理念を掲げています。

これまで、わたしたちは様々なステークホルダー、すなわち株主、投資家、お客様、お取引先、社員、関係諸機関等と適切に協働し、もしくは支援を得ながら、企業として少しずつ成長の道を歩んでまいりました。当社グループは、上場会社として、また、様々な事業を営む企業体として、自己の利益だけを追求することなく、これからも、金融商品取引事業とシステム開発コンサルティング事業のそれぞれの活動そのものの中で、長期的に社会や環境に貢献しうるマテリアリティへの取り組みを進めてまいります。

今後、当社グループの成長をけん引するために、ステークホルダーとの協働により、社会的価値と経済的価値を向上させ、または、創造する取り組みを推進することこそが、社会や環境面におけるサステナビリティを巡る諸課題に対する、わたしたちの義務と責任であり、使命であると考えています。

Our Business

金融サービス

「顧客第一主義」のサービス展開

FX取引サービス、システムトレードサービス、バイナリーオプションサービスなど、デリバティブ取引サービスを展開。
お客様に最高の取引環境を提供すべく、日々進化を続けています。

LIGHTFX

あなただけの
人生は楽しい。

みんなのFX

1月17日
暗号資産CFD
サービス
開始予定



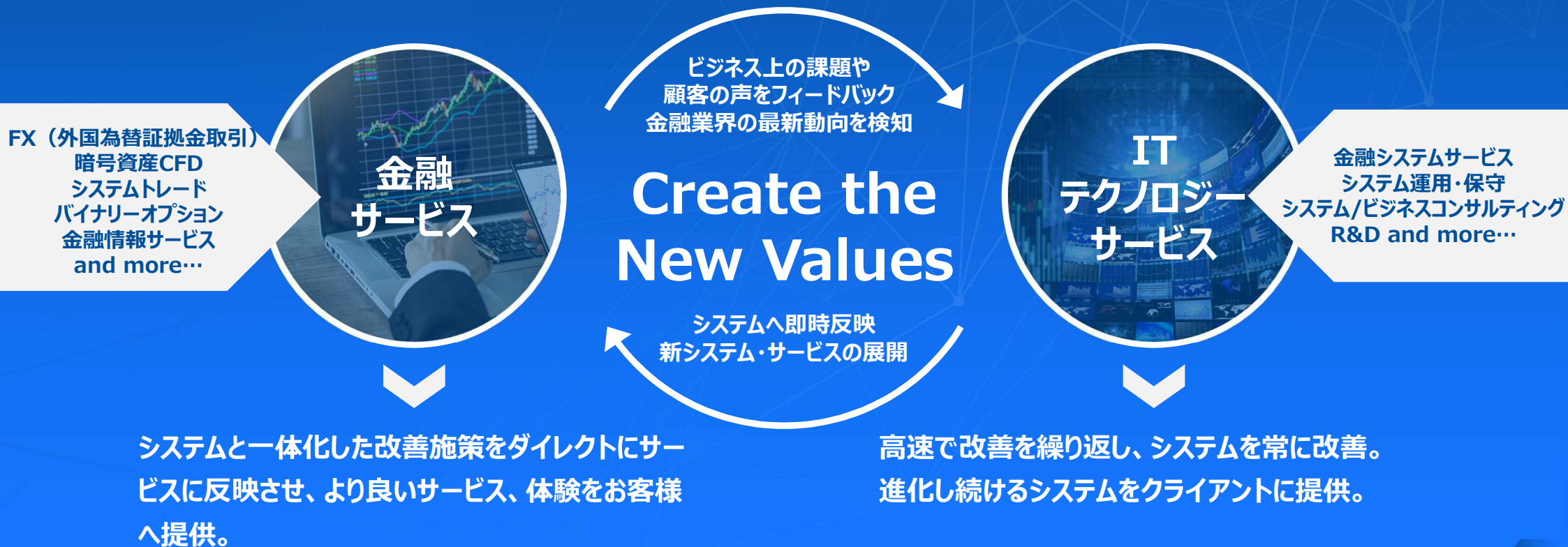
ITテクノロジーサービス

ワンストップで進化し続けるシステムを提供

FXシステムから暗号資産取引所、暗号資産CFDシステムや、顧客管理、データ分析、AIソリューションなど幅広いシステムを開発・提供。
成熟した開発プロセス及び豊富な金融システム開発実績で、ワンストップで進化し続けるシステムを提供しております。

Core Competence

金融事業とITテクノロジーサービスをグループの中核事業として展開。
それぞれの事業が連携し、早期に問題抽出・分析・改善が行える体制を構築することにより、
事業シナジーを生み出しています。



Looking back on 2020

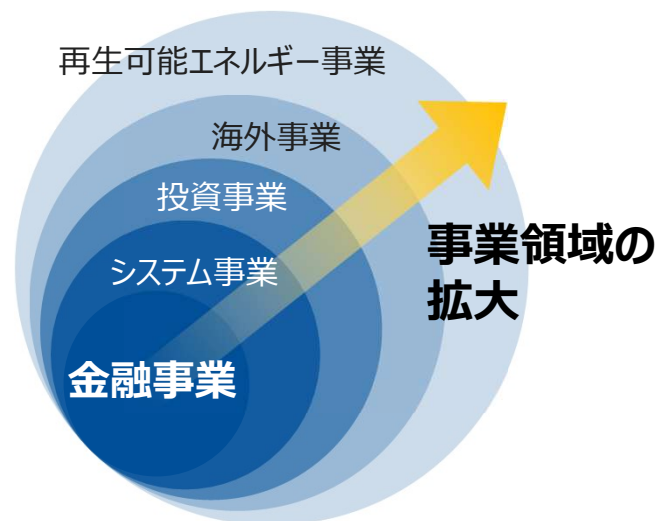
事業ポートフォリオの見直しにより、不採算事業の撤退完了へ

限られた経営資源を金融事業とシステム事業に集中して**本業の収益強化**を目指す。

投資事業の見直しについても今期中に完了予定。

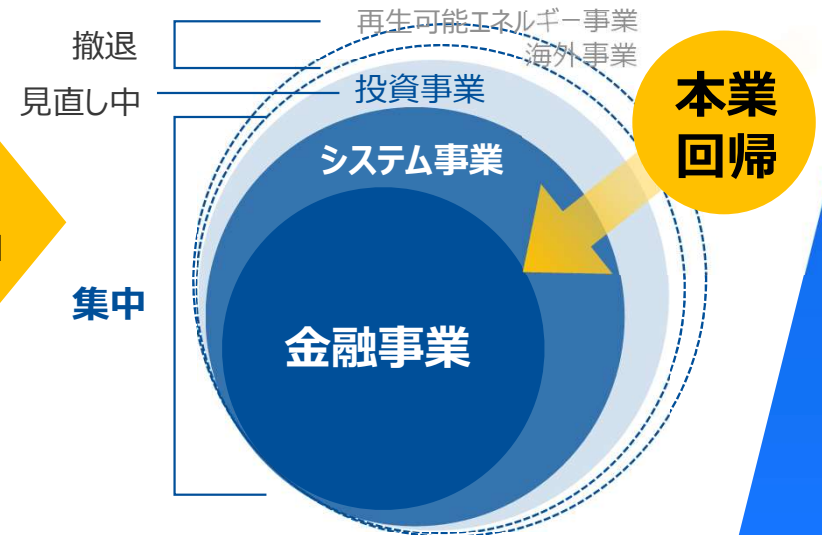
従前

収益多様化を目指した他事業への進出



前期の取組み

不採算事業からの撤退と本業への回帰



An aerial photograph of a dense city skyline, likely Tokyo, taken at dusk or dawn. The sky is a deep, dark blue with some light clouds. The city buildings are silhouetted against the sky, with some lights visible. The overall color palette is monochromatic blue.

Traders Group Vision for 2024

顧客預り資産倍増計画

3年後（2024年3月期末）の当社グループ目標

**預り資産1,200億円を達成し、
FX業界トップをターゲット圏内に！**

**商品展開の多様化により、
収益基盤の安定と事業の成長を加速**

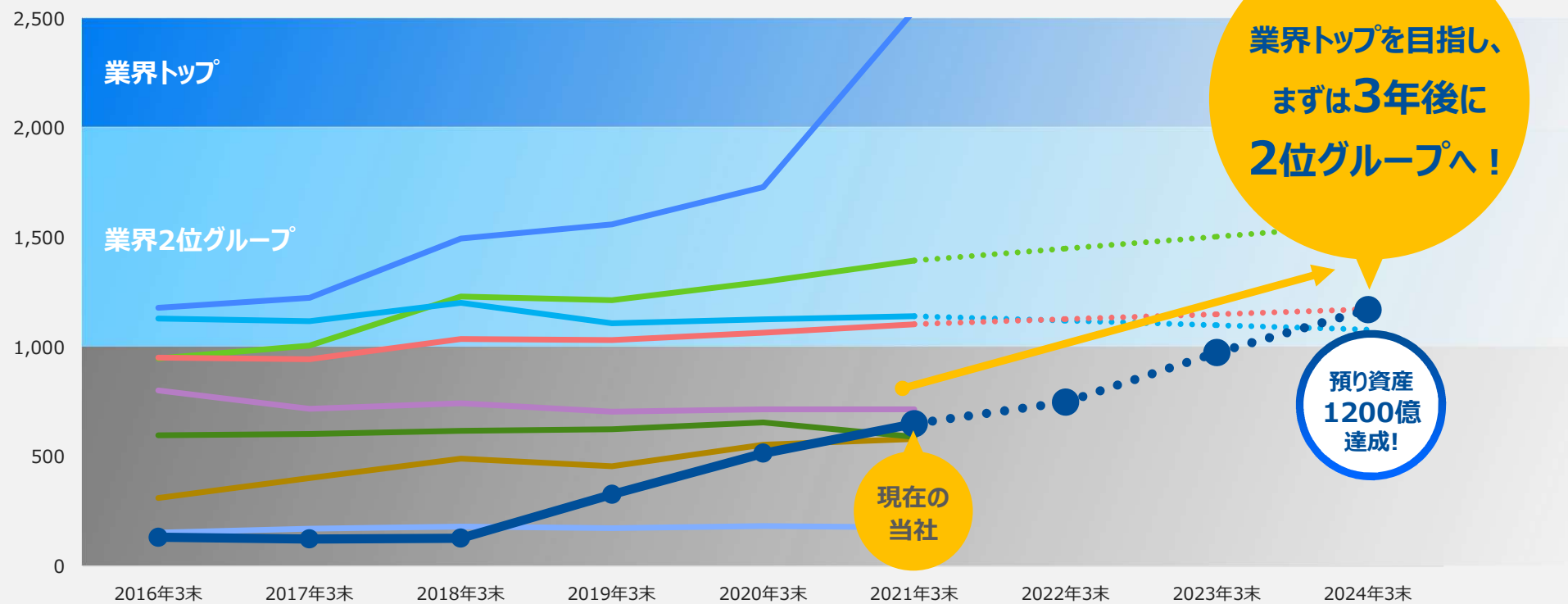
※顧客預り資産とは、主に取引に必要な証拠金（保証金）として預かっている現金を指します。

業界におけるポジショニングと3年後の目標

業界順位の推移と今後3年間の予測

預り資産推移

(単位：億円)



業界トップを目指し、
まずは3年後に
2位グループへ!

預り資産
1200億
達成!

現在の
当社

商品展開の多様化

主要なマーケットすべてに、投資可能な商品ラインナップを揃えることにより、
為替の市場動向に左右されない、収益基盤の安定と事業の成長加速を追求



投資家のマネー（資金）は、収益機会を求め、
常に多様な投資対象の各マーケットを循環



日本
株式

外国
株式

商品

FXに迫る規模の新たな事業を創出する為、
新たな金融マーケットに取引サービスを迅速展開

店頭デリバティブ取引への集中

インフラコストが低く収益性が高い店頭デリバティブ領域に特化する「ニッチトップ戦略」を追求
グループのシステム会社と連携してサービス面で徹底的に深耕し、効率的な収益基盤を目指す

低コスト
^^^
事業面のインフラコスト

高いインフラコスト

- 預託金の資金コスト
- 現物の受渡しと保管コスト
- 勘定系システム維持コスト
- 資産保全セキュリティ対策

現物取引

低コスト且つ高収益な事業
に集中し、効率的に収益の
安定性と増強を行う。
収益性の高い事業
に経営資源を集中

店頭デリバティブ領域

低いインフラコスト

- 差金決済で現物を扱わない
- レバレッジ取引で取引頻度が高い**
- 取引の収益性が高い
 - ボラティリティが大きい

取引の収益性 >>> 高収益性

デリバティブとは？

為替や株式、金・銀・オイルなどの原資産から派生した金融商品。先物取引やオプション取引、スワップ取引などの総称。FXや暗号資産CFD、日本株/外国株CFD、金/銀/オイルCFDなどがデリバティブ取引に該当します。

当社グループの強み グループ内にシステム開発会社がある優位性

競争力あるシステムを低コストで早く

当社グループ内にシステム開発会社があるため、自社システムを低コストで開発
さらに、顧客ニーズに素早く対応する企画開発力とリリースまでのスピードを早期化できたことで、競争力が大きく向上

トレーダーズ証券と一体となった取引システム開発と提供体制



金融サービス提供

顧客や業務側のニーズ



高速でシステムへ反映



システム開発



当社グループのシステム面の強み

1. 同一グループでの開発だから、システムコストの大幅な低減
2. 証券と開発が一体となって計画策定するから、サービスリリースまでの期間の短縮
3. 現場との密接な連携により、細かな顧客ニーズを反映した機能の強化

当社グループの強み Nextop.Asiaの事例紹介

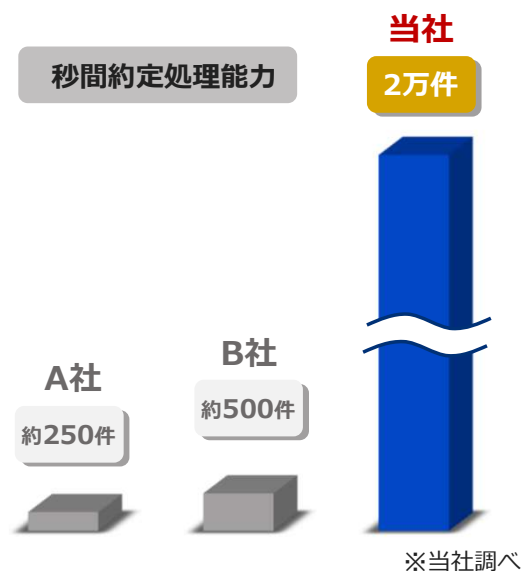
最先端テクノロジーを活用し、競争力のあるサービスを開発し続ける
Nextop.Asiaのシステムサービス



事例① 高速約定処理を誇るシステム

メモリー処理による現状でも秒間約2万件(以上)処理可能な高速約定処理に対応。オーダーメッセージサイズの最適化により、クライアント/サーバー間の高速メッセージングにも対応。また取引量の増加に応じた柔軟なインフラによる構築が可能です。

高い技術力により、
圧倒的な高速処理を実現



事例② 素早いサービス展開

FXシステム、ディーリングシステム共に様々な商品設計がパラメータの変更によって自由に設計可能な柔軟性の高いシステム設計により、サービスのスペック変更や新通貨の追加などが素早く対応可能。

高金利通貨などの新通貨の追加や小数点以下のスワップ設定、時間帯限定のスプレッド縮小キャンペーンなど、顧客ニーズに合わせた様々な施策の実施が可能なシステムとなっております。

顧客ニーズを素早くサービスに展開可能な
柔軟なシステム設計

将来の飛躍を見据えたシステム開発体制の大幅な拡充

システム開発競争の勝者が覇権を握れる！

～勝者となる為に必要な先行投資を早急に実施～

既存サービス・システムの更なる進化に加え、新たなサービス・システムの拡充の為、開発体制の大幅な強化を推進中。

大連拠点

コア技術を持った開発部門として、システム運用及び開発人員を増員

東京拠点

システム運用人員及び開発人員を中心に増員

ハノイ拠点

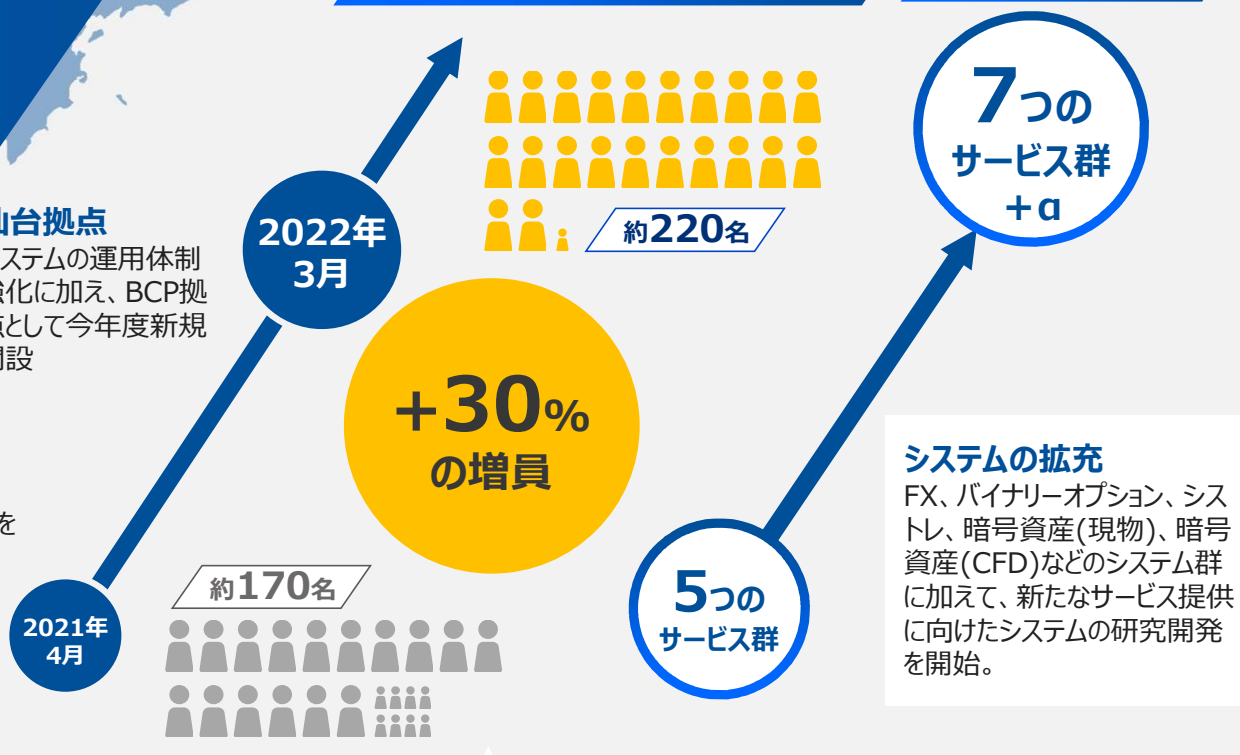
金融周辺システムの開発部門。システム運用及び開発、テスト人員を増員

仙台拠点

システムの運用体制強化に加え、BCP拠点として今年度新規開設

開発体制の大幅な増強

システムの拡充

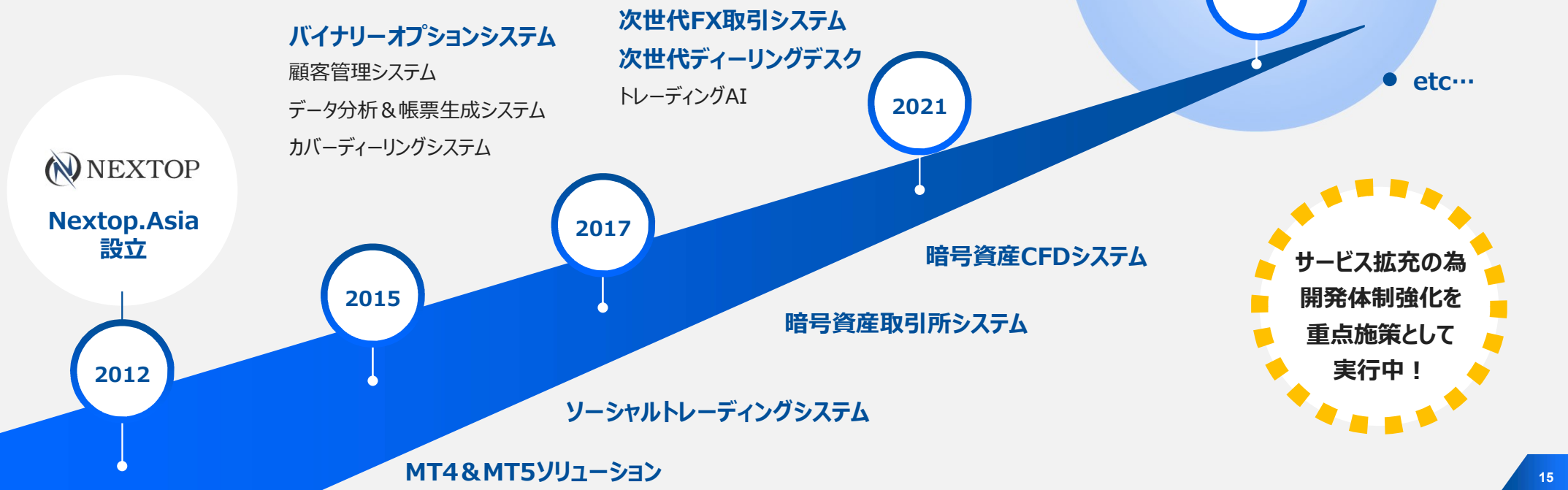


システムの拡充
FX、バイナリーオプション、シストレ、暗号資産(現物)、暗号資産(CFD)などのシステム群に加えて、新たなサービス提供に向けたシステムの研究開発を開始。

【ポイント】 当社グループ人員は、3分の2がシステム開発関連
全グループ従業員約300名のうち、約200名がシステム開発関連に従事。

更なるシステム・サービスの大幅な拡充へ

IT・テクノロジーサービスのNextop.Asiaでは、2012年の設立以来、最先端のシステムとスピード重視の戦略で進化するシステムを提供。今後も、新たなシステム・サービスを提供し続けます。

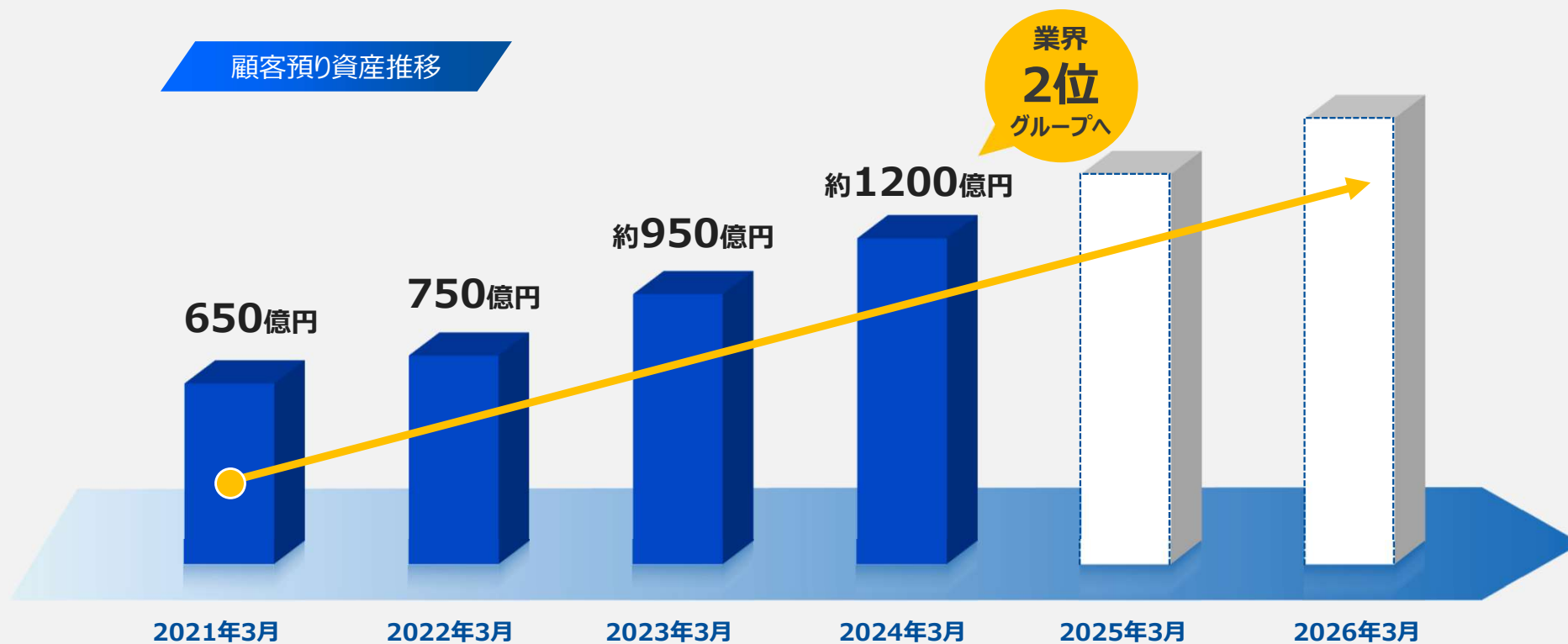


顧客預り資産倍増計画

顧客預り資産推移目標

トレーダーズ証券では、FX以外のデリバティブ領域にそれぞれ金融商品を投入していくことで、3年後（2024年3月期）の預り資産金額を約1200億円とする目標（計画）達成へ向け邁進しています。

顧客預り資産推移



本資料に関する注意事項

当資料に掲載されている事業戦略や目標数値、見通し等の将来予想に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断した内容であり、実際の業績等の結果は、今後の経済情勢や事業環境、為替市場の動向等、様々な不確定要素その他リスク等に起因して、記述とは大きく異なる可能性があります。

また、マーケットシェアや市場規模等の数値について一部当社の推計値が含まれており、調査手法等によって異なる可能性があります。

本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に関するお問合せ

トレーダーズホールディングス株式会社
ir@tradershd.co.jp (IR担当)